

マテリアルライフ学会からのお知らせ

マテリアルライフ学会会長 黒田真一

第31回研究発表会（7月9日、10日開催予定）の新型コロナウイルス感染症対応について

現時点で、第31回研究発表会は計画通り開催する予定で準備を進めております。しかしながら、政府からの情報によりますと新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大が懸念されており、また終息にはかなりの時間を要するとの見解が示されております。このような状況をふまえて、マテリアルライフ学会においても、同感染症が終息するまで多数の方に参加いただく行事は見合わせる方針としております。つきましては、第31回研究発表会に関しても、状況に応じて開催可否等を判断させていただきますので、予めご了承頂きます様宜しくお願い致します。

研究発表会に関しては、以下の対応とさせていただきますのでご承知おき下さい。

1. 研究発表会の開催可否（実施/中止等）は6月上旬を目途に判断し、発表者、参加登録者にメール連絡するとともに学会HPに内容を掲載する予定です。
2. 研究発表会中止時の対応について
 - (1) 予稿集は予定どおり発行し、発表者、参加登録者、維持会員・賛助会員、広告掲載企業に郵送します。
 - (2) 予稿集の発行をもって、口頭発表、ポスター発表とも発表したものとして扱います。
 - (3) 予稿集を発行し発表扱いとするため、参加費、広告費は返金しません。ただし、懇親会費は返金します。
3. 状況により各種締切り延長等の対応を行います。詳細はメールや学会HPを通じて連絡いたします。

皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。ご質問はマテリアルライフ学会事務局（mls@kt.rim.or.jp）までメールでご連絡ください。

以上